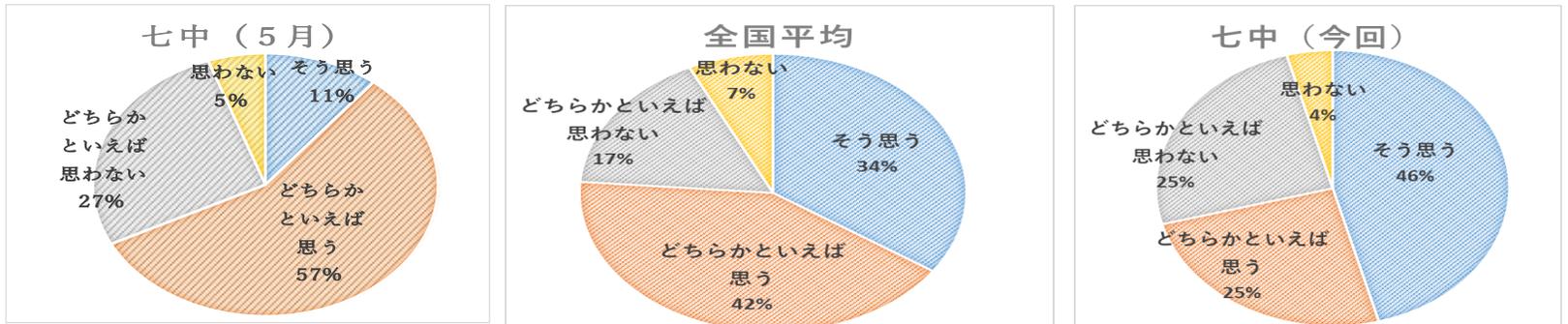


アンケートでみる3年生の成長

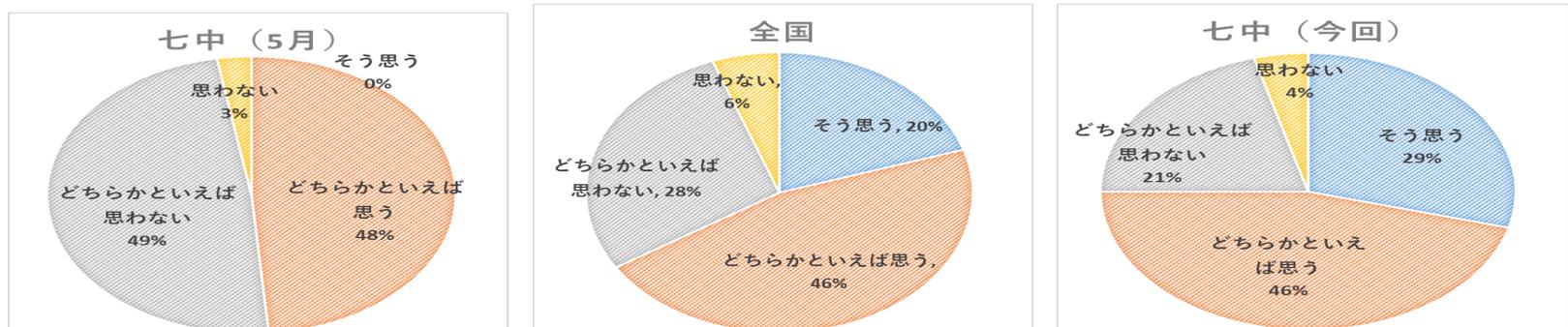
毎年5月に3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が行われ、その中に「質問紙」があります。アンケートの集計結果をみて、本校の生徒が、全国平均と比較して極端に低い値を示している質問が幾つかありました。卒業を1ヶ月後に控え、3年生の意識が、この1年間でどの程度変化したか、再度アンケートを取ってみました。

【 質問① 自分にはよい所があると思いますか 】



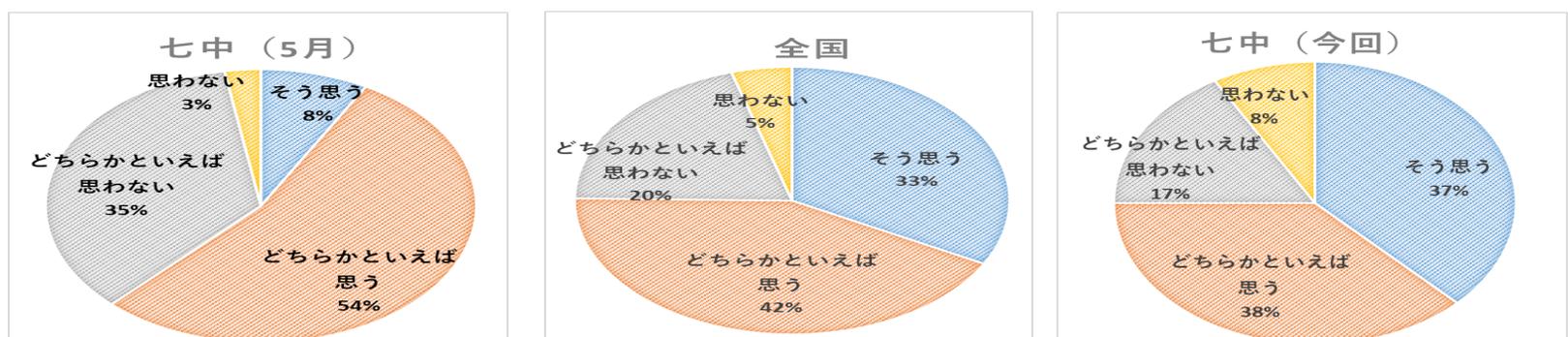
「思う」の回答は、全国平均34%に比べ11%と極端に低かったのですが、1月末では46%に増加してしました。学校行事や部活動などとおして、自分に自信が持てるようになったのだと思います。

【 質問② 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか 】



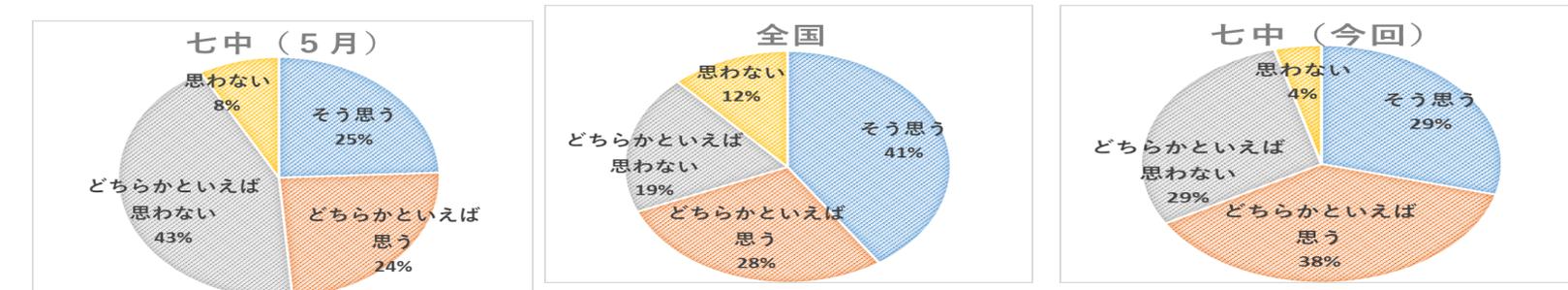
5月は「そう思う」が何と0%。こんなことがあるのかと目を疑いましたが、1月末には「そう思う」が29%まで拡大。高校入試の真っ最中ですが、受験への取組も大きな成長につながっていると思います。

【 質問③ 自分の思っていることをきちんと言葉で表せますか 】



気持ちを言葉で伝えるというのは簡単ではありませんね。半数近い人が入試に向けて面接練習をしました。そういった取組も「そう思う」が増えた要因になっているのかもしれない。

【 質問④ 将来の夢や目標を持っていますか 】



高校受験をひかえています、「そう思う」の割合が少ししか伸びていませんでした。「どちらかといえば思う」まで入れると全国平均に近づきますが、少し残念です。夢や目標があるとやり甲斐が持て、毎日が充実してくると思います。

最上級生として、後輩の手本となるように頑張ってきた3年生。自分に自信を持てない人も多かったようですが、この1年、学校のまとめ役として頑張った成果が、アンケートにも表れてきたことをうれしく思います。自信を持つことは積極性につながります。高校に進学しても、他の中学校の生徒に気持ちの上で負けないようにして、夢実現に向けてがんばってください。